

ID:L-CH0001

データ収集日:2019年2月5日

聞いた素材:『著作権の必須知識を今日90分で身につける!』福井健策, KeioOpenLearning, 2017(慶應義塾大学教養研究センター「情報の教養学」)

<https://www.youtube.com/watch?v=0hQBcPTRUog>

| 行番号 | 聞いた素材 | 協力者の発話内容 | | データ収集者の発話内容 | 備考 |
|-----|---------------------------------------|--|---|----------------|----|
| | | 発話 | 日本語訳 | | |
| 1 | はい, 著作権, これは情報に対して生まれる権利です。 | 著作権是, 额, 额, 情报的一种, 欸, 「対して, 対して [日本語で発話する]」額, | 著作権というのは, えっと, えっと, 情报の一種, あれ, 「対して, 対して」 | | |
| 2 | | | | なにに対してわかりましたか。 | |
| 3 | | 情报, 对于情报的。对。我是只暂停到这儿。 | 情报, 情报に対する, とりあえずここまで聞きました。 | | |
| 4 | たとえば我々がネットでなにか素材を見つけてこれを使いたいなあと, | 就比如说, 如果, 嗯, 在网上想要一些素材的话, 就是在想, 啊这个我想用这个的话。就到这儿。 | たとえば, ネット上で素材が欲しかったら, つまり, それを使いたかったら, ここまでですね。 | | |
| 5 | それが画像であっても, あるいは音楽, あるいはテキストであってもですね, | 就是这个可能是, 嗯, 音乐呀可能是, 嗯, 「サゾー [日本語で発話する]」等。等等。 | それはたぶん音楽であつたり, それから, 「サゾー」 などですね。 | | |
| 6 | | | | 後の部分は忘れ了吗か。 | |
| 7 | | 「忘れ了吗 [日本語で発話する]」。对。 | 「忘れ了吗」。はい。 | | |
| 8 | それが, 著作物と言えるような情報であるならば, | 这个如果是, 嗯, 被称作是, 著作物的话。 | もしそれが, えーと, 著作物と呼ばれているならば, | | |
| 9 | | | | それっていうのは? | |

| | | | | | |
|----|--|--|--|-------------------------------------|--|
| 10 | | 就是之前说的这些比如音乐比如，就是在网上发现然后并且想用的一些素材。 | 前に出てきた、たとえば音楽であったり、ネット上で見つけて使いたいと思うような素材です。 | | |
| 11 | それは基本的には勝手に使うことはできません。 | 这些东西基本上是不可以擅自去用的。 | これらのものは基本的に勝手に使うことはできません。 | | |
| 12 | えー、無断で使うと著作権侵害といって、ま、それなりに深刻な結果を、招くこともある。うー、こんな感じです。 | 嗯，有，也有这种事情。就是，嗯。[5秒間無言。]著作，額，著作物，的，嗯，就是可以。[3秒間無言。]被允许，額，不去怎么样也可以就是随意使用的也有这种事情。 | うーん、こういうこともあります。つまり、うーん、[5秒間無言。]著作，著作物は、うーん、つまり[3秒間無言。]許可を得ずに自由に使えるということもあります。 | | |
| 13 | 一方でその情報が、著作物でない場合ですね、 | 就是这个是另一方面，就是，額，这个东西不作为著作物来。 | もう1つのパターンですが、この物が著作物じゃない場合。 | | |
| 14 | | | | もう1つのパターンということは、さっきのパターンはなんだったんですか。 | |
| 15 | | 啊，就是你需要去取得这个许可来使用这个素材。 | あ、この素材は許可を取って使用しないとイケないです。 | | |
| 16 | これは、それでもこう、肖像権とか、ほかの権利が働くこともないとは言えませんが、 | 嗯，这个就是所谓的。著作权。嗯，后面忘记了。 | うーん、これがいわゆる。著作権です。うしろは忘れました。 | | |
| 17 | 原則として自由に使えることになります。 | 啊，他还在解释就是之前说，就是那个另一方面并不需要去取得他的，額，许可或者是付出代价，而使用，自由使用这个东西。他还在解释这个。 | あー、まだ前の説明をしてたんですね。もう1つの場合というのはその許可を取る必要がない、あるいは代金を払うことなく自由に使えるもの、その説明です。 | | |
| 18 | つまり、世の中のこの膨大な情報というのは、 | 嗯，也就是说，这世上这么，如此庞大的情报，的话， | うーん、つまり、世の中のこんなに、膨大な情報は、 | | |
| 19 | 自由に使えない、著作物に当たる情報と、 | 不能自由使用的，作为著作物的素材和、 | 自由に使えない著作物としての素材と、 | | |
| 20 | それから、自由に使える、そうではない情報に、こう二分できると言っても過言ではないわけです。 | 嗯，我认为他讲的应该是，跟它相对的，是可以自由使用的。但是我听到了，说，嗯，「ではない[日本語で発話する]」。 | うん。たぶん言っているのは、その対極にある、自由に使えるものだと思いますけれども、でも、「ではない」というのが聞こえたので。 | | |
| 21 | で、これは情報社会にとっては決定的な、差ということになります。 | 这个在情报社会的话，是，額，被定死，就是绝对的。 | この情報社会にとって、絶対的なことです。 | | |

| | | | | | |
|----|---|--|---|-------------------|--|
| 22 | というわけでみなさんには、著作物の定義から先に | 嗯，所以就，我们就从著作物的定义开始。 | うーん，ですから，私たちは著作物の定義から始めます。 | | |
| 23 | 覚えていただこうと、えーこういうふうになります。 | 他，他，他让你记住。 | 彼，彼，彼は，あなたに覚えてほしい。 | | |
| 24 | 情報の教養学としてはまさに、著作権というのはいまや、 | 嗯，定义就是这上面所显示的这种，额，著作物就是指现在的，到这儿。 | うーん，定義というのは上に書いてあるような，著作物は現在の。ここまでです。 | | |
| 25 | 必須の知識だと思いますが、その中で最も重要な知識が、これということになります。 | 这里面最重要的知识就是这个。今天， | この中で最も重要な知識というのはこれです。今日， | | |
| 26 | 今日これだけは覚えて帰ってください。 | 今天只记住这个也没有关系。 | 今日はこれを覚えれば大丈夫です。 | | |
| 27 | とはいえ、条文なんてのは、もうできればこう、ふれずに生きてるのが一番、ですからね。 | 虽然说是这么说，但是。大概意思就是，能记，能记多少就记多少。但是如果，那啥的话，也可以，记最重要的就是这一块儿。 | そうはいつでも、たぶん覚えられるだけ覚えてほしいけれど、もし無理なら、最も重要なのはこれだという意味だと思います。 | | |
| 28 | | | | 覚える、なにをですか。 | |
| 29 | | 就是这个的定义。他之前说的最重要的，这节课最重要的一个部分。就是这个的定义。 | この定義、さっき話したこの授業で一番重要な部分、つまり、この定義です。 | | |
| 30 | | | | これを覚えられるだけでいい？ | |
| 31 | | 如果，额，他想，他说的是尽量，当然是尽量能，能记多少就记多少。但是他是，因为它是一部分，它是最重要的的一部分。他之前就这这节课，记住这个也可以。 | できるだけ、うーん、もちろんできるだけ多く覚えるようにと言っています。でも、これは一部分、最も重要な部分なので、さっき、この授業はこれを覚えればいいと言っていました。 | | |
| 32 | ていうか、あの法律自体できれば、あの無関係で生きているのが一番、ということになりますんで、できるだけ単純化するとすね、 | 単純化？ | 単純化？ | | |
| 33 | | | | それ以外はなにか聞き取れましたか。 | |

| | | | | | |
|----|--|-------------------------------|----------------------------------|-----------|--------------------|
| 34 | | 啊，没有怎么听懂。而且忘记了。 | あつ、よく聞き取れなかったです。もう忘れました。 | | |
| 35 | その中のこの部分、この創作的な表現、 | 这里边，这，这段，定义里边，这个部分，就是创造性的，表现。 | この定義の中の、この部分、創作的な表現。 | | |
| 36 | これだけ覚えていただければ、生きていく上ではなんとかなります。 | 就是在这里面，如果只记住这一块儿，的话。也不是不行。 | この中で、この部分だけを覚えておけば、いけないことはない。 | | PCの画面の「創作的な表現」を指す。 |
| 37 | これだけ覚えてください。創作的な表現です。 | 请记，请只记住，只记住这一块儿。创作性地，去表现。 | この部分を、この部分だけ覚えてください。創作的に、表現すること。 | | PCの画面の「創作的な表現」を指す。 |
| 38 | と言っても、これじゃあやっぱり抽象的ですので、あの、法律は例を挙げてくれているんですね。 | 但是果然这一块还是最，最主，最主要的，嗯。 | けれども、やはり、この部分が一番重要です。 | | PCの画面の「創作的な表現」を指す。 |
| 39 | これがなかなか使い出があります。 | 这个。[4秒間無言。]不怎么，不怎么会用到。 | これは。[4秒間無言。]そんなに使えません。 | | |
| 40 | | | | 自信がないですか。 | |
| 41 | | 「はい[日本語で発話する]」。 | 「はい」。 | | |
| 42 | この例も、ちょっと頑張って、頭に入れてください。 | 这个例子就是努力地记到你的脑子里去。 | この例も頑張って頭に入れてください。 | | |
| 43 | えー、1番目です。それは、小説や脚本・講演などの | 第一个就是，小说脚本，讲演之类的。 | 1つ目は小説，脚本，講演などです。 | | |
| 44 | 言葉の作品である。 | 就是类似于这，这些东西的那种言语性的作品。 | これらの類のような言葉に関するものです。 | | |
| 45 | ま、作品っていう必要はない、言葉である、 | 嗯，不仅是作品吧。主要是，言语。 | うーん、作品だけでなく、重要なのは言葉です。 | | |

| | | | | | |
|----|---|--|---|--------------|--|
| 46 | つまりテキスト。 | 「テキスト[日本語で発話する]」？我，英语这样的我就不太知道。 | 「テキスト」？、英語の和製英語のようなのはよくわかりません。 | | |
| 47 | これがまず著作物の最初の例です。 | 嗯，这个是，著作物的最，最初的东西。 | うーん，これが著作物の最初のもので。 | | |
| 48 | この、などのところにはたとえば論文とかね、 | 这个等等就是指比如说论文之类的。 | このなどのところは、たとえば論文などです。 | | |
| 49 | 詩とか短歌なんかはここに入ってきます。よろしいでしょうか。 | [3秒間無言。]我觉得不重要。 | [3秒間無言。]この部分は重要じゃないと思います。 | | |
| 50 | | | | なにか聞き取れましたか。 | |
| 51 | | 听是听懂了，就是人，时间一过我就忘了。 | 聞き取れたのは聞き取れたんですが、ちょっと時間が経ったので忘れました。 | | |
| 52 | えー2番目です。音楽。 | 第二个就是音乐。这个是。 | 2つ目は音楽です。 | | |
| 53 | これは作詞作曲です。 | 这个是作词作曲。 | これは作詞作曲です。 | | |
| 54 | あの歌う、歌手やミュージシャンが | 嗯，歌手呀，或者是音乐家，嗯，唱。 | うーん，歌手や音楽家，ミュージシャンがうーん，歌う。 | | |
| 55 | 著作権を持っているわけじゃないんですね。歌われる、作詞作曲。 | 嗯，这个的话，不是说著作物。作为著作物的是它的，額，作词和作曲。 | うーん，これは著作物ではありません。著作物はその作詞作曲です。 | | |
| 56 | いわば楽譜に書ける情報が著作物であって、 | 嗯，就是，写出来的或者是作出来的，这个创作吧。嗯，是作为著作物的。 | うーん，つまり，書きだしたもの、あるいは作りだしたもの、創作ですね。それが著作物でしょう。 | | |
| 57 | えーそれを作りだした作詞家とか作曲家が、著作権を持っていることになります。よいでしょうか。 | 嗯，作，创作出了这些东西的作，作词家或者作曲家，才拥有它的，著作权。可以吗。 | うーん，それらのものを創作した，作曲家や作詞家こそがその著作権を持っています。いいですか。 | | |

| | | | | | |
|----|---|--|---|----------------------|--|
| 58 | あ、ですからあの一、ジャズラック、 | 啊，他也是什么「ジャズラック[日本語で発話する]」。 | あつ、彼も「ジャズラック」なんだかんだです。 | | |
| 59 | えー日本音楽著作権協会というね、こう、なんというかね、 | 嗯，他在日本的著作権協会。 | うーん、彼は日本の著作権協会にいます。 | | |
| 60 | こう、すばらしい団体がありますけどもね。 | 总而言之就是厉害的东西。 | 要するに、非常にすばらしいものです。 | | |
| 61 | もうね、最近とみにすばらしさがこうね、日増しに増してる感じがこう、しますけれども。 | 就各种解释这个「すばらしい[日本語で発話する]」到底是个多么地「すばらしい[日本語で発話する]」。 | 「すばらしい」、「すばらしい」、どんなにすばしいか説明しています。 | | |
| 62 | あれは作詞家作曲家から権利を、預かって、 | 嗯，就是这些作词家和作曲家，从作词家和作曲家，原理？什么的原理不记得了。「忘れました[日本語で発話する]」。 | うーん、作詞家や作曲家から権利、なんの権利なのか、その後は「忘れました」。 | | |
| 63 | | | | なんの権利でしょうか。 | |
| 64 | | 支配著作権の権利吧。 | 著作権を管理する権利でしょう。 | | |
| 65 | いわば委ねられて、ああいうことをしているわけです。ね。よろしいでしょうか。これが2番目です。えー、3番目、この舞踊や無言劇ってのは、ダンスやバントマイムで、これも同じで、 | 第三个就是，舞蹈或者是那种无言剧，默剧。 | 3つ目はダンスやこういう無言劇です。 | | |
| 66 | | | | 2番目のうしろのほうは聞き取れましたか。 | |
| 67 | | 没有，没有怎么很，就一句然后我已经忘记了。 | ない、そんなに聞き取れませんでした。一言だけ聞いて、忘れました。 | | |
| 68 | あの振りつけが著作物なんです。踊るダンサーが著作物なんじゃなくて、 | 嗯，跳这个舞的额，这个，叫什么，舞者，额，并不拥有它的著作权。而是，额，编，编这个舞蹈的人是有它的著作权的。 | うーん、ダンスを踊るダンサーに著作権があるんじゃないかと、うーん、その振りつけをする人に著作権があります。 | | |
| 69 | 踊られる振りつけが著作物で、それを作りだした、 | 嗯，被，被跳的这个，这个，叫什么，编舞吧。嗯，就是来，还是，还是在说，嗯，跟前面是一样的意思。 | 踊られるその振りつけが、やはりさっき言ったことと同じ意味のことを言っています。 | | |

| | | | | | |
|----|---------------------------------|---|---|----------------|--|
| 70 | 振付家、コリオグラファーが、 | 「フリツ[日本語で発話する]」？結果？ | 「フリツ」？結果？ | | |
| 71 | 著作者ということになります。 | 啊，这个是，嗯著作者。嗯对，但是这个「フリツ[日本語で発話する]」？什么什么，这个东西，我不知道它是人还是东西，反正与它相关的。如果他是人的话，他就是著作者。如果他不是的话，就是创作这个东西的人是著作者。这样，如果「フリツケカ[日本語で発話する]」是人的话，那他他就是著作者。如果不是的话，嗯，就是创作这个，创作这个东西的人是著作者。 | あー、これが著作者であることを指しています。もし、「フリツ」が人なら著作者で、もし人でなければそれを創作した人が著作者でしょう。なんとか、それは人なのかものなのかわかりませんが、人であれば著作者で、そうじゃなければ、これを作った人は著作者です。こうして、もし「フリツケカ」は人であれば著作者、そうじゃなければ、これを作った人が著作者です。 | | |
| 72 | だからあの、振りつけを作った、たとえばババイヤ鈴木さんとかね、 | 啊，它，它不是，它就是创作这个「フリツケ[日本語で発話する]」的。对，前面说的是后，前面我的解释里是后一种。而不是前。 | あ、違いました。「フリツケ」を作った人です。さっき私が説明したののうしろの例でした。 | | |
| 73 | | | | うしろの例はどの例ですか。 | |
| 74 | | 就是它创作这个「フリツ[日本語で発話する]」的这个人就是著作者，是它在，是这个意思。 | 「フリツ」，を作ったその人が著作者であるという意味です。 | | |
| 75 | ラッキィ池田さんと、それを踊っている、 | 他好像在举例子。什么铃木先生之类的。 | 鈴木さんなどの例を挙げているようです。 | | |
| 76 | ダンサーとかあるいはAKBとかね、 | 啊，什么舞者呀，AKB之类的。 | あー、ダンサー、AKBなどの。 | | |
| 77 | こういう人たちが、こう喧嘩をした場合、 | 嗯，这些人，这些人，指，前面他指的这些例子的人们，额，在，一种情况下。「ケンカ[日本語で発話する]」的情况下。 | うーん、これらの人々、さっき例に挙げた人々が、「ケンカ」という状態になったときに。 | | |
| 78 | | | | 誰と誰が、「ケンカ」ですか。 | |
| 79 | | 比如说，一个是舞者，一个是像，可能是那位铃木先生一样的，这种，额，编舞者。这种感觉的两，两方人。 | たとえば、一方はダンサーで、もう一方は鈴木さんのような振付家という感じがします。 | | |
| 80 | 僕の振りつけはもう踊らないでねって言われると、 | 我的，我的「振りつけ[日本語で発話する]」是，额，必须要，必须要，用我的「振りつけ[日本語で発話する]」，这样的。但是他没有讲完。 | 私の、私の「振りつけ」は必要です。私の「振りつけ」を使っ てねというような状況。まだ話し終わってないの。 | | |

| | | | | | |
|----|--------------------|--|--|-------------------|--|
| 81 | 理論上は踊れません。 | 啊，他前面说，如果，如果，如果是这个人说了，额不可以用我的「振りつけ[日本語で発話する]」的话，那后面的这个人就不可以，就是不能跳，不能跳。 | あつ、さっきのは、もし、もしこの人が私の「振りつけ」を使っ てはいけなくて言った場合は、もう一方の人は踊ることが できない。できません。 | | |
| 82 | そんな感じになります。はい。 | 啊，就是。 | そんな感じです。 | | |
| 83 | えー4番目、美術ですね。これは広く、 | 第四个是那个，美术。就是，在包，在这里边包含的就是所有的作品都，都，就到这儿。 | 4番目は美術で、つまり、すべての作品はここに含まれてい ます。 | | |
| 84 | ビジュアルな作品は全部含まれます。 | 都包含在里边。 | すべてここに含まれます。 | | |
| 85 | あの絵画や彫刻だけとは限りません。 | 就，不仅仅是，就是它并没有被限制在海外或者是哪里哪里。这样。就是不仅仅是海外或者是什么样的。 | 海外やどことは限りません。海外などに限りません。このよ うに、海外などに限りません。 | | |
| 86 | えー、たとえばイラストとかね、 | 比如说、「イラスト[日本語で発話する]」。 | たとえば、「イラスト」。 | | |
| 87 | | | | イラストはわかりますか。 | |
| 88 | | 英語的我都不是很知道。 | 英語はわかりません。 | | |
| 89 | CG、コンピューターグラフィック。 | [5秒間無言。]另一个英语。另一个英语。 | [5秒間無言。]もう1つの英語の例です。 | | |
| 90 | | | | これもちょっと聞き取れないですか。 | |
| 91 | | 听不太懂。 | よく聞き取れませんでした。 | | |
| 92 | 珍しいとこではあの漫画は、 | 很，很很很稀奇。但是漫画的话、 | とても、とても珍しいんですけど、漫画だったら、 | | |

| | | | | | |
|-----|---|---|---|--|--|
| 93 | この1番のテキストと、4番の美術の複合的な作品だよ | 啊漫画的话是，嗯，被一和四，都可以，额，包，包括在里边的。 | 漫画だったら、1でも4でもどちらにも入ります。 | | |
| 94 | ていうことを言います。よろしいでしょうか。 | 嗯，就是也可以这样讲。 | うーん，このように言えます。 | | |
| 95 | 複合作品。 | 复合作品。 | 複合作品です。 | | |
| 96 | あの、ほら、吹きだしの中のセリフだけ読んでもあまり面白くないじゃないですか。 | 啊？突然间有点快我没有听懂。 | え？突然早口で話しはじめたので聞き取れませんでした。 | | |
| 97 | でも、吹きだしが真っ白だったら、これ相当つまらないですよ。 | 「フキダシ[日本語で発話する]」？前面没有听懂，所以这一句也没有听懂。 | 「フキダシ」？前が聞き取れなかったので、これも聞き取れませんでした。 | | |
| 98 | ということで、両方そろって初めて一体ということで、漫画は1, 4の複合体です。 | 他前面就是这两句话其实就是在讲漫画是一和四的复合体。 | この前のふた言は、漫画は1と4の複合体であるということを書いていただきたいと思います。 | | |
| 99 | 5番建築。 | 五是建筑。 | 5は建築です。 | | |
| 100 | 建築芸術と言えるような、 | 嗯，被称作，建筑艺术的。 | うーん，建築芸術と言われるような、 | | |
| 101 | 独創性のある建物は、これに当たります。 | 什么什么性的建筑物。 | なんとかなんとかかの性の建築物です。 | | |
| 102 | 6番図形。 | 五是建筑。 | 6番は図形。 | | |
| 103 | これは、設計図面とか、 | 「セツケーズメン[日本語で発話する]」？反正就是这个，啊，没有关系，自言自语。 | 「セツケーズメン」？これです。あ、大丈夫です。ひとり言です。 | | |
| 104 | それから地図なんか当たります。 | 嗯，这个和还有，地图也是包含在里边的。 | うーん，これと，地図はここに入ります。 | | |

| | | | | | |
|-----|---|---|---|--------------|--|
| 105 | 地図。 | 地図。 | 地図。 | | |
| 106 | あの、うー、こういうと、えっ地図っていうのは事実をありのままにうつすものであって、 | 地図由于是，额，根据事实就这，就，这样额，画了出来。 | 地図というのは、うーん、事実に基づいて、こうして、描くものなので、 | | |
| 107 | 別に創作するものじゃないんじゃない普通は | 嗯，正常来说，一般来讲，它并不是，额，经过调查或者是什么的，创作性的东西。并不是，并不是这样的东西。额，就是它一般来讲，并不是一个就是调查或者是，创作，啊创作出来的东西。 | うーん、一般的には調査したりして作る創作的なものというわけではありません。うーん、一般的には調査をしたり、あるいは創作したりするものではありません。一般的には調査をしたり、あるいは創作したりするものではありません。 | | |
| 108 | と思われるかたも多いでしょう。で、その通りです。 | 就是，记住了形状之类的。 | つまり、形状などを記憶しました。 | | |
| 109 | あの事実をありのままにうつしたものであるというは著作物じゃありません。 | 嗯，确实是，如果是，就根据事实就这样，额做出来的东西的话，并不是著作物。 | うーん、確かに、もし、その事実に基づいて作ったものっていうのは著作物ではありません。 | | |
| 110 | あくまでも、そこにこうビジュアルな工夫を加えたりすると、 | 顶多也就是，最最，最多也就算是，嗯，下，额就是，嗯，花费了时间或者下了功夫去，做的这个事情。 | せいぜい、最多でも、うーん、時間をかけて作ったものです。 | | |
| 111 | 地図も著作物になるよという話です。 | 额，但是，地图也是被称为著作物的。 | うーん、しかし、地図も著作物と言われるものです。 | | |
| 112 | | | | なにか条件がありますか。 | |
| 113 | | 感觉应该是有的。但是我顺不起来。 | あると思います。でも、思いだせません。あると思いますが、整理することはできません。 | | |
| 114 | でね、よってこう、ネット上なんかで、あー地図、ちょうどいいやって言って | 额，比如说，在网上看到一个，额，地图。 | うーん、たとえば、ネット上で地図を見つけます。 | | |
| 115 | こうコピーしてね、 | 然后把它复制下来。 | それをコピーし、 | | |
| 116 | でチラシとかね、 | 然后，然后干什么「チラシ[日本語で発話する]」。 | それから、それからなにかを「チラシ」でやる。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|---------------------------------------|---|--------------------|--|
| 117 | えーウェブなんかで、こういわば無断で転載をすると、 | 天才？ | 天才？ | | |
| 118 | たまーにクレーム受けることがあります。 | 就，很偶然的。怎么了。 | まあたまに、なんとかかんとか。 | | |
| 119 | あんまり、滅多に受けません。なんでかっていうと、地図を載っける人ってのはだいたいこうそこに来てほしいから載っけてますね。 | 一般，一般来说，就是，額去，去查地图的是因为想去那里。才去查的地图。 | 普通，普通は、つまり、うーん、地図を調べるときっていうのは、そこに行きたいから地図を調べるんです。 | | |
| 120 | 転載してほしいんですね。 | 額，想，想干点什么，想「テンサイ[日本語で発話する]」？ | なにかをしたい。「テンサイ」？ | | |
| 121 | だからあんまり、受けない。たまーにそういうトラブルがあって、 | 嗯，所以就真的只是，偶，偶然的「トラブル，トラブル[日本語で発話する]」。 | うーん，ですから，もう本当に，たまに，「トラブル，トラブル」。 | | |
| 122 | | | | トラブルはわかりますか。 | |
| 123 | | trouble？麻烦？ | トラブル？面倒なこと？ | | |
| 124 | | | | どんな面倒なことがあると思いますか。 | |
| 125 | | 嗯，好像并不知道。 | うーん，わかりません。 | | |
| 126 | えー相談があったりします。これが馬鹿にできないのが、あの去年の暮れぐらいからですね、じつは全国の、あの | 去年的「クレグライ[日本語で発話する]」。 | 去年の「クレグライ」。 | | |
| 127 | 都道府県のような自治体で、 | 全，全国的什么，什么什么权。 | 全，全国的なに，なにに権。 | | |
| 128 | ホームページから、 | 在主页上。 | ホームページで。 | | |

| | | | | | |
|-----|---------------------------------|--|---------------------------------------|---------------------|--|
| 129 | 地図を大量に削除するっていうのが起きてるんですよ。 | 从主页上, 大量地把地图, 「サクヒョ[日本語で発話する]」? | ホームページから, 大量に地図を「サクヒョ」? | | |
| 130 | | | | 削除はわからない? | |
| 131 | | 嗯。 | はい。 | | |
| 132 | あの, ゼンリンとかね。 | 「ゼンリン[日本語で発話する]」? 这, 这种东西。 | 「ゼンリン」? まあこんなものです。 | | |
| 133 | それからGoogleマップとか。 | 谷歌, 地图。 | Google, マップ。 | | |
| 134 | えーああいう地図を, 結構自治体ってのはこう転載してるんです。 | 啊, 这样的, 一些, 地图, 也正在被「テンサイ[日本語で発話する]」? | あ, こうでした。このような地図は, 「テンサイ」? されている。 | | |
| 135 | でね, 去年の暮れぐらいに, あの, DeNAっていう会社が, | 嗯, 去年左右吧, 额, 有个叫, DeNA的公司。 | うーん, 去年ぐらいにDeNAという名前の会社? | | |
| 136 | キュレーションサイトを巡って | 「クレーションサイト[日本語で発話する]」? | 「クレーションサイト」? | | |
| 137 | ちょっとこう, 騒ぎになったわけです。 | 还惹起了一段争议。 | 1つの争いを起こしました。 | | |
| 138 | | | | どんな騒ぎになっているかわかりますか。 | |
| 139 | | 可能就是之前讲的那个, 就是大量地从主页上, 额, 「テンサイ[日本語で発話する]」了一下, 地图。 | たぶんさっき出てきたあのホームページから, 大量に地図を「テンサイ」した。 | | |
| 140 | | | | 転載はわかりましたか。 | |

| | | | | | |
|-----|---|---|---|-------------------|--|
| 141 | | 「まだです[日本語で発話する]」。还没有。 | 「まだです」。まだです。 | | |
| 142 | で、あの頃から、 | 从那个时候开始。 | あの頃から、 | | |
| 143 | 著作権真面目に考えなきゃなっていうのが、 | 不得不认真的去考虑一下著作权。 | 著作権を真面目に考えざるを得なくなりました。 | | |
| 144 | 一段また社会の中で高まりましてね。で、各自治体がこう心配になっちゃったらしいんですよ。 | 不记得了。 | わかりませんでした。 | | |
| 145 | で、各自治体がこう心配になっちゃったらしいんですよ。 | 就，成为了一个被担心的事情。 | そして、とても心配なことになりました。 | | |
| 146 | | | | 誰が。なにを。 | |
| 147 | | 額，就像这种，被，像前边讲，被盗用著作权的这种人也，就开始担心著作权这个东西。 | えーと、このような、前に言われたような、著作権を盗用された人が著作権について心配になりました。 | | |
| 148 | で、地図とか無断で転載していいのか、 | 嗯，随便地去，額，「テンサイ[日本語で発話する]」一下地図，是可以的吗？ | うーん，勝手に，うーん，地図を「テンサイ」することっていいんでしょうか。 | | |
| 149 | こう検討を始める。 | 开始考量了。 | 考慮ははじめました。 | | |
| 150 | で、そしたらこう、どうも厳密に言うと、 | 严格的说的话。 | 厳密に言ったら、 | | |
| 151 | だめかもしれないっていう不安が高まったらしくて、 | 嗯，就会有一种不安感，就是说不定是不可行的。 | うーん，だめなんじゃないかなっていう不安感が出てきました。 | | |
| 152 | | | | だめっていうのはなにがだめですか。 | |

| | | | | | |
|-----|-------------------------------------|--|---------------------------------------|--|--|
| 153 | | 啊，就是这样。前面讲的，就是随意地去，額，「テンサイ[日本語で発話する]」一下地图。 | あ、前に出てきたように、勝手に地図をうーん、「テンサイ」すること。 | | |
| 154 | そうするとね、真面目ですから、こう一気に、全部削除したりするんですよ。 | 嗯，于是就，額，一口气把所有的都，不记得了。 | うーん、そうすると、うーん、一気に、すべての、あー忘れちゃいました。 | | |
| 155 | で、どの、どんな規模かつつと岩手県とか宮城県とかね。 | 他说了两个地名。但是我不认识这个地方。 | 2つの地名を言いましたが、それは知りません。 | | |
| 156 | 4000枚一気に削除とかね。 | 四千万一口气，四，四千万什么，我断掉了。 | 4000万を一気に、4000万のなんとか、そこで切れました。 | | |
| 157 | これはね、考えてみるとかなり不便事態ですよ。 | 就这已经成为了不得不去想的一种现状吧。不得不去想的一种，就成为了一种不得不去想它的现状。 | こういう状況を考えざるを得ません。 | | |
| 158 | こう、都道府県のありとあらゆるね、病院から図書館からね。 | 从医院从图书馆怎么了么。 | 病院から図書館からどうなったんでしょう？ | | |
| 159 | 劇場からありとあらゆる地図が | 在剧场之类的。就是这样那样的一些地图。 | 劇場などのなんやかんやら、まあそういう地図。 | | |
| 160 | 忽然と姿を消すわけです。 | 突然间，身影就消失了。 | 突然、姿を消しました。 | | |
| 161 | すると、みなさんはね、こうスマホがなんでも教えてくれる世代ですから。 | 大家的话，可能，我走神了，我忘了。 | みなさんだったら、たぶん、気がつきませんでした。そのあと忘れちゃいました。 | | |
| 162 | 別に、たどりつけるけど、お年寄りとかね。 | 年长者。 | お年寄り。 | | |
| 163 | ま、お年寄りもともとホームページ見てないかもしれないけども。 | 嗯，年长者说不定就，没有看过主页。 | うーん、お年寄りはホームページを見たことないかもしれない。 | | |
| 164 | でもね、こう見て、地図見て地図頼りに | 但是，他看地图。然后看了地图，然后根据地图。 | そして、でも、地図を見て、地図に基づいて。 | | |

| | | | | | |
|-----|------------------------------|---|---|------|------|
| 165 | たどりつこうというときに、その地図なくなっちゃうと、 | 中断断掉了。反正后边，后边就地图丢了的话。 | 途中で切れていたんですね。いずれにせよ後ろのほうか、後ろは、もし地図がなくなったら。 | | |
| 166 | 結構混乱が、広がるわけで、 | 就挺，就会变得挺混乱的。 | 非常に混乱してしまいます。 | | |
| 167 | 地図の著作物なんていうのも、馬鹿にできないよと。 | 地图作为，额，著作物的话，就是会比较好，好，就只能作为著作物来，来考虑的。啊，他前面是在说，就是，因为正常来讲地图它没有什么创作的内容在里面，就是根据，只是根据事实来做出来的。但是它确被称为著作物。就是因为，额，他前面这一大段例子，就是关于地图的一些，就随意地使用，或者是什么，然后会形成一定的混乱。所以就不不得不把地图也作为著作物的一种去考虑。 | 地図も、うーん、著作物だったらいいと思いますから、地図も著作物として考えるしかありません。あ、前に言ってたのは、普通だったら、地図はそんなに創作的な内容はないです。それは事実に基づいて作っただけですから。けれども、著作物と言われるのは、うーん、前にたくさん例を挙げてあったんですが、地図を自由に使える、またはなにか、混乱が生じると、なので、地図も著作物の一種と考えざるを得ない、ということです。 | | |
| 168 | [中略] | [中略] | [中略] | [中略] | [中略] |
| 169 | えー、映画です。 | 额，这个第7个就是电影。 | うーん、7番目は映画です。 | | |
| 170 | うー、これは、あの一、広く動画、映像作品というのは全部、 | 额，这个范围很广。只要是额，放映作品的话。 | うーん、これは範囲が非常に広く、放映される作品だったら、 | | |
| 171 | この映画の著作物っていうふうに扱われます。 | 都是额，电影的，作为电影的著作物。都是著作物。 | 全部うーん、すべて映画の、映画としての著作物です。すべて著作物です。 | | |
| 172 | あの劇場用の映画だけには限らないわけですよ。 | 额，剧场用的，不不不仅限于剧场用的电影。 | うーん、映画館で放映される映画には限りません。劇場で用いられる映画に限らないです。 | | |
| 173 | たとえばテレビドラマとかテレビのバラエティー番組なんかも | 比如说，电视上之类的一些剧。 | たとえば、テレビのドラマ。テレビの中などの、ドラマなど。 | | |
| 174 | ここに含まれます。よろしいでしょうか。 | 也包含在里边。 | もここに含まれます。 | | |
| 175 | それからあの、ショートフィルムなんかも含まれます。 | 「ショートフィルム[日本語で発話する]」? | 「ショートフィルム」? | | |

| | | | | | |
|-----|---|---|---|--|--|
| 176 | 我々の身近にある最も、短い映画の著作物っていうと | 我们所说的那种，就是很短的著作物之类的。 | いわゆる、とても短い著作物のような類。 | | |
| 177 | なにがあるでしょう。 | 是什么。 | はなんでしょうか。 | | |
| 178 | はい、時間ありませんから、言ってください。はい、そうですね。はい。この全員参加感でいきたいと思いたくてもね。こうテレビCMなんか、こう短いものです。あと6秒動画とか、 | 额，电视的什么「シーム[日本語で発話する]」？就六，六秒吧。然后就很短。 | うーん、テレビの、なに「シーム」？6、6秒でしょうか、とっても短い。 | | |
| 179 | あんなのも含まれてきますね。 | 这种的也是包，包含在里面的。 | あんなのも中に含まれています。 | | |
| 180 | うーん、映画。あのテレビゲームの画面なんか映画の著作物。よく言います。 | 嗯，反正电视上放映的，也，也算是，这个电影里的一种。就是不管长短，反正只要是放映出来的，在剧场也好，在电视，在电视也好。都是属于，第七种的一种著作物。 | うーん、テレビで放送されているのも映画の一種です。長くても短くても、いずれにせよ放映されていさえすれば、映画館でもテレビでもいいので、すべて7番目の著作物に入ります。 | | |
| 181 | うーん、写真。これも独創性があれば当たります。 | 后面就开始说那个照片跟。 | このあとは写真などを言いはじめました。 | | |
| 182 | プログラム、これコンピュータープログラムです。 | 额，电脑程序。 | うーん、コンピュータープログラムです。 | | |
| 183 | ということで、この例はなかなか使い出があるんです。 | 啊，这些，这些例子就是经常会被用到。之前上边定义好像也说是经常被用到。而不是说不怎么被用到。 | あ、これ、これらの例はよく使われます。前に出てきた定義というのもよく使われるという意味だったんですね。あまり使わないという意味ではなくて。 | | |
| 184 | なんでかっていうとこれで、だいたい想像がつくんです。 | 因为这些基本上都是，额，通过想象来创作的。 | これらのものは基本的に想像によって作られるのです。 | | |
| 185 | 我々は、短編小説ですと言われると、 | 我们，在说，额，什么小说之类的。 | 私たちはなにか、うーん、小説の類というふうに言われると、 | | |
| 186 | あーじゃあ内容を読んでみて、 | 额，就内容，就看了一下内容。 | 内容をちょっと見てみて、 | | |
| 187 | 独創性がどのぐらいあるか | 独创性，额。 | 独創性、えーと。 | | |

| | | | | | |
|-----|------------------------------|---|---|----------------|--|
| 188 | 判断しましょうとか、そういうことはあんまり言いません。 | 就不怎么讲这种什么判断一下独创性在那里啊之类的。 | 独创性がどこにあるかを判断するなんてことはあまり言いません。 | | |
| 189 | 短編小説ですよと言われたら、あ、きっと著作物だなと、 | 就是一类小说什么小说。啊，是这个什么小说啊，那一定是，是著作物。这样。 | なんかかんとかの小説って言ったら、あ、きっとの著作物だろうというふうな感じで、 | | |
| 190 | 想像をして、これで、ほほほほ、間違っただけではないはずで | 这些，就是用这种想法来想的话，基本上是，额，不怎么错的。 | このような考えかたで考えたら、基本的に、うーん、そんなに間違っただけではないです。 | | |
| 191 | | | | なんの間違いがないんですか。 | |
| 192 | | 啊，就是，看到这个，比如说看到什么小说，就，就想，啊它一定是著作物。这种想法的话基本上是不怎么会错的。 | あ、つまり、たとえば、なんかの小説を見たらそれはきっと著作物だろうという考え方は、基本的にそんなに間違えることはないです。 | | |
| 193 | つまり、99パーセントはもうこの例で、判断がつくんです。 | 基本上百分之九十九都是在这，这九个例子里的。 | 基本的に99パーセントはこの9個の例の中にあります。 | | |
| 194 | なんでかっていうと、 | 为什么呢。 | なんででしょうか。 | | |
| 195 | あの1本の短編小説の中に、まったく創作性を込めずに | 額，就单纯地去说，这个什么「タンベン[日本語で発話する]」小説，额，它是个否定。 | うーん、簡単に言うと、このなにか「タンベン」小説。これは否定文です。 | | |
| 196 | 書くほうが、難しいですよ。 | 获取的话就会很困难。获取。 | 得るのは非常に難しいです。 | | |
| 197 | | | | なにを得るんですか。 | |
| 198 | | 額，个「タンベン[日本語で発話する]」小説的，「ノ[日本語で発話する]」忘记了。 | うーん。「タンベン」小説「ノ」，忘れました。 | | |
| 199 | 必ずどっかに独创性，創作性があります。 | 因为在这里面就一定会在某个地方会有它的独创性。 | なぜなら、この中にはどこかに必ず独创性があるからです。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|---|--|--|--|
| 200 | だから全体を言えば、まずたいいは著作物です。 | 所以从全体上来讲的话，它就是著作物。 | 全体的に言えばそれは著作物です。 | | |
| 201 | にもかかわらず、 | 但是。 | しかし、 | | |
| 202 | 我々がこう現場でふっと悩むとか、みなさんがなんかトラブルに巻き込まれちゃうときっていうのは、 | 額，我们，这个接的有点长。我们怎么着怎么着，然后陷入麻烦的时候。 | うーん，私はなんとかかかんとかで，面倒なことに陥ったときに、 | | |
| 203 | この例では判断がつかない場合が多い。 | 这些，这些例子，就是，用不，用不上这些例子的情况也很多。 | これら，これらの例が使えない状況も多いです。 | | |
| 204 | つまり残りの1パーセントの場合っていうのは、 | 也就是，剩下的那百分之十的情况也是有的。 | つまり，残りの1パーセントの場合というのもあります。 | | |
| 205 | この例では判断がつかずに、 | 这，而这百分之十就指的是，这，通过这九个例子不能去判断。 | これ，残りの1パーセントっていうのはこの9個の例では判断ができません。 | | |
| 206 | 我々は意図しなくても，無意識のうちにこの，これは創作的な表現なのかなっていう，結構ね。 | 就我们在，额，我们不能，不能，不能通过这九个例子去判断，就是它是不是著作物。但是可以用它的那个定义里的创作性的表现去，额。 | 9個の例では著作物であるかどうか判断ができません。けれども，この定義の中のその創作的な表現によって、 | | |
| 207 | 哲学的な問いの前に、たたずんでいたりするわけです。口 | 我没听懂。 | 聞き取れませんでした。 | | |
| 208 | というわけで、もうちょっとこの，創作的な表現ということを含めてみたいと思うんですけども、 | 嗯，有一点，就是，这个创作性的表现，额，没有包括在里边。 | うーん，少し，この創作的な表現，うーん，この中には含まれていません。 | | |
| 209 | これはあくまでも抽象的ですから、今日は裏側から考えてみたいと思います。 | 就是，反正突然让你从反面去理解。去思考。 | つまり，突然，反対の面から理解してほしい，考えてほしい。 | | |
| 210 | つまり，どんな情報が，著作物じゃないのか。 | 就是，也就是说，什么样的东西不是著作物。啊，就是当你没有办法从这九个例子里判断，它是不是著作物的时候，就是你没有办法去明确它的创作性的表现到底在哪里的话，你就反过来去思考，就是，额，什么样的东西不是著作物。 | つまり，要するに，どういものが著作物ではないのか。あ，この9個の例で著作物かどうか判断できないとき，つまり，創作的な表現がいったいどこにあるか明らかにすることができない場合，つまり，うーん，反対側からどういものが著作物でないのかを考えてみましょう。 | | |
| 211 | どんな情報が創作的な表現では、ないのかということで、今日は5つの例を挙げようと思います。 | 什么，什么样的情报是没有表现出创作性的东西。今天好像会讲五个。 | どうい情報が創作的な物を表現していないのでしょうか。今日はたぶん5つ話すのだと思います。 | | |

| | | | | | |
|-----|--------------------------------|---------------------------|---|--------------|--|
| 212 | これがまた使い出があります。 | 这个也，也是会被用到的。 | これも、これも使えます。 | | |
| 213 | これは、どう使い出があるかっていうと、 | 这个该怎么去使用。 | これはどういふふうに使うのかって言うと、 | | |
| 214 | 要するに自由に使える情報だってことです。 | 也就是说可以让你自由去使用的这种情报。 | 自由に使える情報ということです。 | | |
| 215 | 著作権のことを気にせず自由に使える情報の例を | 就是不去，不讲，不讲著作权，可以自由地让你去使用。 | つまり言わない，著作権のこと言わずに自由に使えます。 | | |
| 216 | これから5つ挙げますから、これもできれば頭に入れてください。 | 我今天会讲五个。然后也是尽量记住。 | 5つの例をあげます。ですから、覚えてください。今日は5つを言う。それから、できるだけ、覚える。 | | |
| 217 | はい、まず1番目です。 | 啊，是第一个。 | あ，1つ目。 | | |
| 218 | 創作性がないのだから、ありふれた | 因为没有著作权。额，因为没有著作权。是，就， | 著作権がないので、うーん、著作権がないので。そう、 | | |
| 219 | 定石的な表現、これは、 | 就被排除在著作物外的那种。 | 著作物を除いた。著作物から排除されたもの。 | | |
| 220 | 著作物には当たりません。 | 就是这个不能，不能被讲作为著作物。 | [著作物を除いた]ものは著作物とは言えません。 | | |
| 221 | つまり、自由に使えます。 | 也就是说可以自由地去用。 | 自由に使えます。 | | |
| 222 | | | | なにが自由に使えますか。 | |
| 223 | | 情報。 | 情報です。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|---|--|------------|------|
| 224 | [中略] | [中略] | [中略] | [中略] | [中略] |
| 225 | この、ありふれた表現。これは著作物には当たりません。 | 額、这个、什么什么什么的表现。「アリフレタ[日本語で発話する]」。这个「アリフレタ[日本語で発話する]」的表现，就不能被讲作是著作物。 | えーと、この、なにに表現。「アリフレタ」。この「アリフレタ」という表現は、著作物とは言えません。 | | |
| 226 | | 我不懂。 | わかりません。 | | |
| 227 | たとえば私は先ほど、1本の短編小説は、だいたい著作物に当たるんだと言いましたが、 | 就是之前讲的那个，啊，单，短篇小说吧。额，对它，就是，虽然，大部分都可以被说为是著作物。但是， | さっき話した、単行本の小説ですよ。単，短編小説なんだろう。大部分は著作物に当たりますが、 | | |
| 228 | それは全体を見るからです。 | 但是那是从整体去看的。 | それは全体を見たときです。 | | |
| 229 | 全体を見ると全体構成がありますから創作性がある。でも、 | 从全体去找，去看的话，是有那个创作性在里边的，所以它是著作物。但是， | 全体的に見たら、その中に創作性があるので、著作物となります。けれども、 | | |
| 230 | これをバラバラに分解していくと、 | 如果把，这个，就是，额，分分分，分开。 | もし、それ、つまり、それを分解すると、 | | |
| 231 | 意外とパーツというのはいふれてるんです。 | 就会有某一部分会，「アリフレ[日本語で発話する]」。 | ある部分「アリフレ」です。 | | |
| 232 | たとえば、1文に分解したら、たいていの文章っていうのはありふれてます。 | 嗯，比如说，其中一部分是，「アリフレ[日本語で発話する]」到底是什么。 | うーん、たとえば、その中の一部分は「アリフレ」一体なんだろう。 | | |
| 233 | 少年は、背筋を、冷たいものが走るのを覚えた。 | 啊，少年，为什么开始讲故事了。 | うーん、少年は、物語を話しはじめたようです。 | | |
| 234 | ありふれてますね。 | 「アリフレテマスネ[日本語で発話する]」。 | 「アリフレテマスネ」です。 | | |
| 235 | | | | 意味はわかりますか。 | |

| | | | | | |
|-----|---------------------------------------|--|--|--------------|--|
| 236 | | 不懂。[笑う。] | わかりません。[笑う。] | | |
| 237 | あの、最初に思いついた人っていうのは、独創的だったと思うんですよ。でも今や | 啊，最初记得的是那个，额，创作性的什么，但是现在。嗯，记得。 | うーん、最初に覚えているのは、創作性かなんとか、でも、今は。うーん、覚えています。 | | |
| 238 | ありふれてるわけです。 | 「今[日本語で発話する]」現在「アリフレ[日本語で発話する]」、「アリフレ[日本語で発話する]」是什么。 | 「今」今は「アリフレ」、「アリフレ」なんでしょうね。 | | |
| 239 | だから誰かがこう小説を読んでね、 | 所以如果谁读了这个小说。 | ですから、誰かがこの小説を読んで、 | | |
| 240 | 生まれて初めて、少年は背筋を冷たい | 从出生，出生以后，头一次这个少年，「セズジ[日本語で発話する]」什么什么什么。 | 生まれてから初めてこの少年，「セズジ」，なんかかんとか。 | | |
| 241 | ものが走るのを覚えたという、表現に出あう。 | 啊，凉的东西？就表现出了什么凉的东西。什么什么感觉。 | あ、冷たいもの？なにか冷たいものを表現する、なんかかんとか感覚。 | | |
| 242 | で、なんとなく印象に残ってて、 | 额。不管怎么着，反正有这种印象在。 | えーと。なにはともあれそういう印象がある。 | | |
| 243 | えー、10年後に自分が初めて小説を書くときに、 | 十年后，十年之后自己第一次，额，写小说的时候。 | 10年後に自分が初めて小説を書くときに、 | | |
| 244 | 彼は、背筋を冷たいものが走るのを覚えた。 | 啊，他就会觉得，额，「セツジョ[日本語で発話する]」是一个就是比较凉的一个东西。就会有这种感觉。 | あ、彼はたぶん、うーん、「セツジョ」、というのは、なにか冷たいものだと感じたのでしょう。そして。 | | |
| 245 | これはもちろん、構わないわけです。 | 啊，没有关系。没有关系，就是他这个好像没有什么太大的观点。 | あ、関係ない。つまり、そんなに大した考えはないです。 | | |
| 246 | | | | なにが関係ないんですか。 | |
| 247 | | 我也，我也不知道。 | 私も、私もわかりません。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|--|---|--------|--|
| 248 | あのそういうふうを考えないと、我々はどんなに独創的な小説を書こうか、 | 嗯，我们，我们来说的话，什么样的，额，独创的，独创性的小说。 | うーん、私たちからいえば、どのような、うーん、独創的、独創的な小説。 | | |
| 249 | 子供の頃に読んだどれかの教科書に対する侵害だったということに | 小的时候，读过的什么教科书之类的。 | 子供のときに読んだ教科書の類のものです。 | | |
| 250 | なりかねないわけですね。 | 我没听懂。 | 聞き取れませんでした。 | | |
| 251 | そういうふうにと考えると、文化というのは窒息するんです。 | 如果，如果要仔细地去额，把它，想想，把它分，分开，然后去想的话，可能会窒息。 | もしそれをもう細かく細かく分解して考えると、たぶん窒息してしまうでしょう。 | | |
| 252 | | | | なぜですか。 | |
| 253 | | 可能就这样一点一点地去想就很，不记得了。 | 細かく細かく考えると、とても、わかりません。 | | |
| 254 | ですからそんなふうには考えません。そしてここに、全体を見て、あるいは例では、 | 嗯，从全体来看的话，这个例子。 | うーん、全体的に見たらこの例は、 | | |
| 255 | 判断がつかない場合があると言った理由があります。 | 就是，这种，它，额，没有办法去判断的这，这种，理由也是有的。 | それは、この、うーん、判断がつかない理由もあります。 | | |
| 256 | あの、小説全体が著作物だとしてもそれで話終わりじゃないんです。 | 嗯，这个小说整体来看是著作物，但是，这并不是，这并没有结束。 | うーん、この小説は全体的に見ると著作物です。けれども、まだ終わったわけではありません。 | | |
| 257 | そこから、1文を借りてくるときに | 额，从，额，从从这开始，额，拿出，借，就是，借借借出一部分。 | うーん、そこから始めて、一部分を借りて、 | | |
| 258 | この1文に、創作性があるか、 | 嗯，这一部分有没有创作性。 | うーん、その一部分に創作性があるか。 | | |
| 259 | この1文が創作的な表現と言えるかが、 | 这一部分是不是可以被称为，额，创作性的表现。 | この一部分が創作性のある表現と言えるかどうか、 | | |

| | | | | | |
|-----|---|--|--|-------------------------|--|
| 260 | 勝負の分かれ目なんです。 | 并, 并不知道, 额, 这个, 虽然很奇怪, 胜负。 | これがわかるというわけではない。これ, ちょっと変ですね。勝ち負け。 | | |
| 261 | 言えなかったら, 使って構わないんです。 | 如果, 额, 如果不这么讲的话, 就可以用, 就是如果没有这个。啊, 对。 | もし, うーん, そう言わなかったら使っていい。あー, そうです。 | | |
| 262 | | | | 言えなかったら, なんと言えなかったらですか。 | |
| 263 | | 就是, 如果你借出来的这一段里面, 并没有所谓创造性的表现的话, 那你就可以使用。 | 借りてきたその文の中に創作性のあるものがなかったら, 使ってもいいです。 | | |
| 264 | 利用する部分で著作権というのは, 考えるんですね。 | 利, 你所利用的这一部分是, 有没有著作权是, 这件事情是要考虑的。 | 使用する部分に著作権があるかどうかは考えないといけません。 | | |
| 265 | これが, 基本です。 | 这是基本。 | これが基本です。 | | |
| 266 | というわけで, ありふれた表現, 使える, あーなるほどわかった, わかったけれども, 一体それって, | 我觉得这段不重要。 | ここはあまり重要じゃないと思います。 | | |
| 267 | | | | なにか聞き取れましたか。 | |
| 268 | | 就是他总结了一下, 就是, 在, 他前面讲的这些东西。然后忘记了。 | 前に言ったことをまとめています。そして, 忘れました。 | | |
| 269 | どの程度までだったらありふれてると言って, どの程度は創作的な表現って言うんだと。 | 什, 什么样的程度, 算是有创造性的。或者什么样的程度是这个有「アリフレタ[日本語で発話する]」表现的。 | どういった程度が創作性があると言えるのか。どの程度だったら, 「アリフレタ」表現なのか。 | | |
| 270 | | | | 「アリフレタ」はまだわかりませんか。 | |
| 271 | | 「まだ[日本語で発話する]」。 | 「まだ」。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|--|---|--------------------|--|
| 272 | それ、たぶん程度問題だよねと。その通りなんです。 | 确实是。确实是。 | 確かにそうです。 | | |
| 273 | | | | なにがそうなんですか。 | |
| 274 | | 不知道。 | わかりません。 | | |
| 275 | あの一、たとえば1文はたいいありふれてると言ったけれども、 | 比如说，这一部分是，哎呀，这个「アリフレタ[日本語で発話する]」东西。 | たとえば一部分は「アリフレタ」。 | | |
| 276 | これが2文になって3文のかたまりになると、 | 但是，这个，额，两部，两部分三部分，的话。 | けれども、これが、2つの部分、3つの部分になると、 | | |
| 277 | 当然だけど組み合わせが生まれますから、 | 因为是这种组合起来的。 | 組みあわせられるわけですから、 | | |
| 278 | 創作性ってのは普通は高まります。 | 创作性的话，一般来讲创作性的话就会变高。 | 普通は創作性が高まります。 | | |
| 279 | じゃあ、どのくらいから、創作的な表現なの、 | 那从，额，大约多少开始就是创作性的表现。 | 大体どのくらいから創作的な表現が始まるんでしょう。 | | |
| 280 | 3文だったらどうなの。 | 三分的话怎么样。三分，三分，对对对。 | 3つの部分だったらどうでしょうか。 | | |
| 281 | たとえば村上春樹の小説から3つの文のつながりを、まるまる借りてきて自分の小説に、使っちゃう。 | 額，好长啊。就是这，可能是这三个，就是比如你拿出了三个部分，然后，放到了自己的，额，小说创作里的话。 | うーん，長いですね。つまり、たとえば、3つの部分を取りだして、自分の小説の創作の中に入れたら、 | | |
| 282 | | | | 取りだすのは、どこから取りだしたら？ | |
| 283 | | 之前说的，其他的，就是，文章。 | 以前に話したほかの、つまり、文章です。 | | |

| | | | | | |
|-----|--------------------------------|--|--|--------------------|--|
| 284 | | | | 自分の？誰の。 | |
| 285 | | 別人，别人的。别人的。 | ほかの，ほかの人のです。ほかの人のです。 | | |
| 286 | まあほんのてにをはだけ変えて使っちゃう。これはオツケーなの。 | 就是一点一点的这里借，就是借一点，使用一点。这样，这样的话，好像不可以。 | ちょっと借りてちょっと使う。そんな感じだったら，たぶんできない。 | | |
| 287 | んーなんか，だいふ微妙な気がする。 | 但是很微妙。 | でも，微妙です。 | | |
| 288 | | | | 微妙ということはどういうことですか。 | |
| 289 | | 就是，暧昧不清。 | つまり，暧昧ではっきりしない。 | | |
| 290 | | | | なにがはっきりしない？ | |
| 291 | | 就是它到底是不是这样，使，借一点使用一点是可以的。然后，就是把它们合，合起来放在自己的文章里面的话，就，这个是有一点暧昧不清的。 | こんなふうに，ちょっと借りてちょっと使うのはいいです。それから，それを合体して自分の文章に入ると，それは曖昧ではっきりわかりません。 | | |
| 292 | 1段落はどうだと。 | 一整个段落的话，怎么样。 | 1段落まるまるだったらどうでしょう。 | | |
| 293 | 1段落借りてきて固有名詞だけ変えて自分の小説に使っちゃう。 | 就把这一整个段落的这个，額，想，印象，想象，然后把它放到自己的小说里面。 | 段落全体のイメージを自分の小説に使ったら。この段落丸々のこれ，えっと，そう，印象，想像，それから，自分の小説の中に入れる。 | | |
| 294 | たぶんだめなんじゃないかっていう気がする。 | 大概估计是不行的吧。会有这种感觉。 | たぶんだめでしょう，そんな感じです。 | | |
| 295 | | | | だめっていうのはなにがだめでしょう。 | |

| | | | | | |
|-----|-------------------------------------|---|--|---------------|--|
| 296 | | 就是，把这个一整个段落，然后，拿到自己的文章里面，去使用的话，感觉好像大概是不行的。 | つまり、段落全体を借りてきて、自分の小説に使ったら、たぶんだめでしょうってことです。 | | |
| 297 | こんなふうに、長さがすべてじゃないけども、だんだん | 但是像这样，就是，并不是一段很长的，就是，对。然后一点一点点的。 | でも、このように、そんなに長くない段落、つまり、そう。それから少しずつ。 | | |
| 298 | だんだんありふれた表現からこう | 額，就是一点一点的那个，「アリフレタ[日本語で発話する]」表現。 | うーん、少しずつ「アリフレタ」表現。 | | |
| 299 | 創作性が増えてって、 | 啊，我没有听清。 | あ、はっきり聞き取れなかったです。 | | |
| 300 | たぶんどっかでだめの領域に入るんだらうなってことは想像がつくわけです。 | 但是，好像到一种程度的话，就是不可以，或者是之类的，就不行。 | けれども、それが一定の程度まで達したらだめになるんでしょう。 | | |
| 301 | | | | このだめというのはなにが。 | |
| 302 | | 嗯，就是，它，它它所借用的可能有长有短。然后，如果是一长，就是一段一整段搬到自己文章里的话，感觉好像是不行的。那一点一点一点的话，到哪一个程度，是，才是会说，额，大概是不行的。这种。 | うーん、つまり、それぞれ、それ借りてくる部分は長いものもあれば短いものもあります。段落全体を借りてきて自分の文章に使ったらたぶんだめだと思います。では、ちよつとずつちよつとずつを使っていってほしいどの程度になつたらだめになるのかということです。 | | |
| 303 | じゃー一体、どの程度なんだ。 | 就是，从，程，就是这是一个什么样的程度。 | つまり、どの程度でしょうか。 | | |
| 304 | それは、あんまり高い創作性ではないと言われています。 | 嗯，这个，就是，并没有那么高的创作性。不是说没有那么高的创作性。 | うーん、これは、そんなに高い創作性がないんです。そんなに高い創作性がないとは言えないんです。 | | |
| 305 | むしろ、その人なりの最低限の個性が表れてれば十分だ | 不如说，这个，最低的，额，我忘记了，但是感觉好像就是没有一个什么，额，一点一点点的程度，你最低，最低性，最低的那一段就应该是算作不行的。 | むしろ、これ、最低限の、忘れました。でも、たぶんちよつとずつちよつとずつちよつとずつ上がつっていくんじゃないかと、もう一番下の最低なところでだめだらうということだと思います。 | | |
| 306 | と、というのが、判例の言うところ。最低限の個性が表れていけばいい。 | 嗯，就是，哪怕是表现出了最，最最最低限度的个性的话。 | うーん、つまり、たとえ一番最低限の個性が表れていたとしても。 | | |
| 307 | その人らしいなってものがちよつとでもありゃあいい。 | 哪怕只有一点也是会有一种，啊，额，很像，果然是像这个人呐，的这种感觉。 | どんなに少なくともちよつとでも、この人らしいなという感じがある。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|--|--|---------------------------|------|
| 308 | だからあんまりいい例じゃないんだけど、あの、子供の落書きでも著作物だよってよく言います。 | 所以，額，不怎么，不怎么去想，额，小小小孩儿也，然后，著作，著作物，什么，我没有连起来。 | なので、あまり、あまり思わなくて、子供も、それから、著作物なんかと、つながらない。 | | |
| 309 | | | | 子供のなにかは聞き取れましたか。 | |
| 310 | | 没有。 | 聞き取れませんでした。 | | |
| 311 | 子供に失礼ですよ。なんかね、こう子供の落書きいろいろたくさんありますからね、なんかね。 | 虽然不重要。但是好像。 | そんなに重要じゃないと思うんですが。 | | |
| 312 | | | | なにを言っていましたか。 | |
| 313 | | 就，听起来好像对小孩儿有点失礼。 | 子供に対して失礼のようです。そのように聞き取れました。 | | |
| 314 | | | | なにが、どんなことですか。 | |
| 315 | | 就是他刚才讲的那段我没有听清的那段。他觉得可能对小孩儿，可能这么说的话对小孩儿可能有点失礼。 | さっきちょっと私が聞き取れなかった部分が、この人は以下のように思っています。このような言いかたにすると、子供にとってはちょっと失礼かもしれないです。 | | |
| 316 | でも、要するに出来の良さ悪しなんか問わないよと、いうわけです。 | 我没有听懂。 | 聞き取れませんでした。 | | |
| 317 | [中略] | [中略] | [中略] | [中略] | [中略] |
| 318 | で、2番目です。著作物から除かれる情報その2。事実やデータです。 | 第二个就是事实或者是数据。 | 2つ目は事実あるいはデータです。 | | |
| 319 | | | | 事実、データはなにに当たりますか。どんな例ですか。 | |

| | | | | | |
|-----|---------------------------------------|--|--|--|--|
| 320 | | 啊，那估计是，嗯，就是，被著作物排除在外的，这种，情报，的第二个，对，是事实和数据。 | あー、たぶん、うーん、つまり、著作物から除かれる情報の2つ目が事実データだと思います。 | | |
| 321 | 客観的な事実というのは、あれは、誰かが創作したものでないの。 | 就是这个并不是谁去，额，创作的一个东西。 | これは誰かが創作したものではありません。 | | |
| 322 | 著作物には当たりません。 | 所以就没有，就就不作，就不怎么被作为著作物。 | なので、著作物とは言いません。 | | |
| 323 | たとえば去年の、日本での交通事故の24時間 | 比如说去年的一个，在日本的一个交通事故，的二十四小时？ | たとえば去年の日本での交通事故、24時間？ | | |
| 324 | 以内死者数は何人だったみたいな情報です。 | 啊，就是这个交通事故，发生以后的二十四小时里有多少人，额，死亡。就这样的，这种例子也是属于二。 | あ、この交通事故が発生してからの24時間以内に何人が亡くなったか。そういう例も2に属します。 | | |
| 325 | これは、厳然とそこで起きたことであり、 | 嗯，就是现存的，额，一个比较大的，啊，忘了。 | うーん、これは現存する、割と大きな、あ、忘れました。 | | |
| 326 | 誰も独占することはできません。 | 啊，这个是不能被，额，单独谁去独占的。 | あー、これは誰かが単独で独占することはできません。 | | |
| 327 | だからどんなに苦勞して調べあげたデータであっても、 | 所以，不管怎么，额，下功夫去，额， | ですから、どんなに時間をかけて、 | | |
| 328 | 公表したが最後、 | 下功夫去，额，就搞这个数据吧。就算是这样最后、 | 時間をかけて、うーん、このデータを作る。それにしても、最後、 | | |
| 329 | 基本は利用自由です。 | 嗯，最后基本上，也就是，额，可以自由使用。 | うーん、そうであっても最後には、うーん、最後は基本的には自由に使えるんです。 | | |
| 330 | え、政府系の、あの白書に載っていたデータですけど大丈夫ですか。大丈夫です。 | 啊，好像是对数据的两种行为，就是，嗯，反正就是可以随意使用的意思。 | あ、たぶんデータに対する2つの行為だと思います。つまり、うーん、たぶんいずれにしろ、自由に使っていいということだと思います。 | | |
| 331 | あのシンクタンクが発表した、統計データですけど。 | 「シンクタンク[日本語で発話する]」就是一个英语，就在这里面发表的数据，数据。嗯。[5秒間無言。]公开的这些，额，的这些数据。在这之上。 | 「シンクタンク」、英語ですね。その中で発表したデータ。 | | |

| | | | | | |
|-----|------------------------------|--|--|----------------------------|--|
| 332 | 公表されている以上は、 | 嗯。[5秒間無言。]公开的这些，额，的这些数据。在这之上。 | うーん、[5秒間無言。]公表されたこれら、これらのデータは。この上。 | | |
| 333 | | | | 誰が誰に。 | |
| 334 | | 就是人们，吧。就是，这个，这个，刚才那个英语的那个，那个，然后向，对外公开的，数据。 | 人たち、かな？さっきの英語で出てきたそれが外部に公開したと思います。データ。 | | |
| 335 | | | | 英語で聞こえたところは、どんな役割のもの、人ですか。 | |
| 336 | | 我当时记得现在不记得了。 | そのときは覚えていたんですが、今はわからなくなりました。 | | |
| 337 | 基本は自由に使えます。 | 这些基本上都是可以自由使用的。 | これらは基本的に自由に使えます。 | | |
| 338 | | | | なにをですか。 | |
| 339 | | 就是它公开的那些数据。 | 公開されたデータです。 | | |
| 340 | データを抽出するのはね。そのデータを説明するための文章を | 为了说明这些数据的文章？ | データを説明するための文章？ | | |
| 341 | 丸ごと借りてきたりすると、 | 就借用这些文章的时候。 | これを借りてくるときには、 | | |
| 342 | 文章にはレトリックというものがありますから、 | 文章是「レトリック[日本語で発話する]」。是有一个英语的。 | 文章は「レトリック」があって、これも英語です。 | | |
| 343 | だめな場合もあります。 | 可能，有这种情况，就是这个，就可能这个文章是谁写的。有这种情况吧。 | たぶん、これは誰が書いたのかとか、そういうのが出てくるんだと思います。 | | |

| | | | | | |
|-----|--|---|--|--|--|
| 344 | データを借りるのは、公表データなら基本自由です。よろしいですか。 | 但是反正借用这个数据的话是自由的。 | でも、データを借りて使うのは自由です。 | | |
| 345 | ただし、利用規約に反するとかね、 | 但是，額，有那个利用规则。 | でも、うーん、利用規約があります。 | | |
| 346 | そういうケースが中にはありますから、利用規約をよく読んだ方がいいと思いますけどね。 | 就是在，用，虽然你可以自由使用。但是你是要去，最好是要阅读一下这些利用规则然后再去使用。 | 自由に使えるのは使えるんですけど、利用規約をよく読んだほうがいいと思います。 | | |
| 347 | 2番目の事実、データでした。えー3番目。著作物として守られるのは、具体的な表現として形を取ったものです。 | 第三个，額，第三个是，就是，具体的具体的一个，額，就把一个，某，的想法具体，具体地去表现。 | 3つ目。うーん、3つ目は具体的な、1つのアイデアを具体的に表現する。 | | |
| 348 | 具体的な表現です。その根底にある、アイデアは守られません。 | 就是，当它被表现出来之后，这个，額，这个想法，就不被保护了。 | つまり、表現されたあと、うーん、そのアイデアは守られません。 | | |
| 349 | アイデアは流用自由なんです。実は。 | 这个想法的话，其实是，也是自由的。 | このアイデアなら、実は、自由なんです。 | | |
| 350 | たとえば、猫の一人称で小説を書く。 | 比如说，猫的，以猫的第一人，以那个第一人称为猫的一种方式。 | たとえば、猫の、一人称が猫の方法です。 | | |
| 351 | 天才的なアイデアですね。 | 就，这是一个，很天才的，想法。 | 天才的なアイデアです。 | | |
| 352 | ここでは仮に、これは我が国が誇る夏目漱石先生が、ね、 | 啊，夏目漱石，額，他好像用过。 | あ、夏目漱石、彼は使ったことがあるみたいです。 | | |
| 353 | 最初に、世界で思いついたんだとしましょう。猫の一人称で小説を書くと思うんだよ僕はと。 | 嗯，他可能会想，就是用猫作为第一人称为写是，額，估计当时只有我吧。会有这种想法。 | うーん、彼はそう思うかも。猫の一人称で書くのは、当時は私だけだろう。このような考えがあった。 | | |
| 354 | これを彼が、当時仲のよかった正岡子規にしゃべったとしましょう。 | 嗯，这个，啊，就是我有这种想法，然后我，跟谁谁谁，说一下吧。 | うーん、こういうアイデアがあって、誰誰誰にそれを言いました。 | | |
| 355 | そしたらなんと、正岡子規のほうが、そのアイデアを使って先に、 | 啊，所以这个这个这个人「マサオカ[日本語で発話する]」这个人，額，听了他的这个想法之后，但是这个人先用了这个想法。 | あっ、その「マサオカ」という人がそのアイデアを聞いたあとに先にそのアイデアを使ってしまった。 | | |

| | | | | | |
|-----|----------------------------|---|--|-------------------|-------|
| 356 | 猫の一人称で小説を書いちゃったとしましょう。 | 他是用了这个想法然后写了，写了一个就是用猫作为第一人称的小说。 | そのアイデアを使って猫の第一人称で小説を書きました。 | | |
| 357 | まずいですね。 | 这不太妙啊。 | それはよくないですね。 | | |
| 358 | ふたりの友情はそれで終わりです。 | 这个也要翻译吗。这个。就是他们两个的友情就到此为止了。 | これも訳さないといけませんか。このふたりの友情はここまです。終わりです。 | | |
| 359 | しかし、著作権侵害にはおそらく当たりません。 | 但是这个，额，没有就是，著作权，的事情。 | でもこれは、あの、著作権のことではありません。 | | |
| 360 | | | | なにが著作権のことではないですか。 | |
| 361 | | 啊，就是，他的这个想法，他跟，夏目先生把这个想，把他的想法跟别人说了之后，然后另一个人用他的想法，率先写出了一本书。但是这个并不代表他，额，破坏了，夏目先生的著作权。 | あ、つまり、彼のこのアイデア、夏目先生がこのアイデアを他人に言って、その人が先にそのアイデアで本を書いた。しかし、それがこの人が夏目先生の著作権を侵害したということにはなりません。 | | |
| 362 | このアイデアだけであれば、著作物とは言えないんです。 | 就只有这个，想法的话，它不能被称作是著作物。 | アイデアだけでは著作物とは言えないんです。 | | |
| 363 | 利用は自由なんです。 | 因为利用是很自由的。 | なぜなら、利用は自由だからです。 | | |
| 364 | [以下略] | [以下略] | [以下略] | [以下略] | [以下略] |